



boba *x*

ボバエックス説明書

はじめに

ボバエックスでの抱っこは驚くほど心地よく快適です。しかしながら、あなたにも赤ちゃんにも新しい経験だということを忘れないでください。

はじめて抱っこ紐を使用するときは、赤ちゃんのお腹が満たされていて、疲れすぎないように注意してください。鏡の前で練習をしてみましょう。

赤ちゃんがぐずり始めたら、深呼吸をして部屋の中を少し歩き、二人の準備が整うまで待ちましょう。

赤ちゃんが装着者の体にぴったりと密着して、頭が胸の高い位置にあり、ちょうど腕で抱っこしているかのように普通に立てることが正しい姿勢です。

目次	はじめに、目次	2	新生児の頃・育ってきた頃の調整	9
	参考動画・web ページ / お手入れ方法	3	幼児の調整・幼児用エクステンション	10
	安全に関する注意事項	4	安全で快適な抱っこのためのヒントとコツ	11
	安全のためのガイドライン	5	前抱き（新生児の抱っこ）	12
	各部名称 / 理想の抱っこの姿勢	6	前抱き	14
	Boba X でできること	7	おんぶ	16
	抱っこ紐のサイズ調節	8	前抱き（クロスストラップのバリエーション）	18
			Boba X の機能	19



ボバ公式ページ

<https://boba.jp/>



P8

Boba X 調整機能
動画はこちら



P14

Boba X 抱っこの仕方
動画はこちら



P18

クロスストラップでの装着方法
動画はこちら



P9

幼児用エクステンション
取付け方法の動画はこちら



P8

あまったストラップを
まとめる方法



P12

新生児抱っこの仕方
動画はこちら



P6

骨盤タックについて
(赤ちゃんの姿勢)



P16

Boba X おんぶの仕方
動画はこちら



P19

授乳の仕方動画



トラブルシューティング

チェストストラップに手が
届かない場合の解決方法

Boba X お手入れ方法

必要な場合には洗濯機で洗うことができます。冷水で中性洗剤を使用し、自然乾燥をしてください。
乾燥機の使用は避けてください。そうすることで長くお使いいただけます。
漂白はしないでください。適切なお手入れ方法に従わないと色あせや色抜けが発生することがあります。

この説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。
ご使用前にこの安全に関する注意事項をよくお読みください。

本製品は下記の安全規格に適合しています。

ASTM F2236-16a/CEN 16512-2015/CPSIA

モデル ボバエックスベビーキャリア

この抱っこ紐は、体重 3,2 ~ 20kg のお子様にのみご使用ください。

製造元 BOBA, Inc - PO Box 3808 - Boulder, CO 80307 - USA

- ウエストバックルがしっかりと固定されていることを、「カチッ」という強い音を聞いて常に確認してください。バックルを外すには、両側を同時につまんでください。
- ご自身が体を前方や側方に曲げたり傾けたりするときは注意してください。しゃがむときにはお子さまを斜めに傾けないために、また、ご自身の背中を守るために、必ず膝を曲げてください。
- 装着者の動きやお子様の動きが、装着者のバランスに影響を与えることがあります。
- お子さまが活発に動くようになると、抱っこ紐から転落する危険性が高くなることに注意してください。
- 電気製品を操作しない、熱源に近づかない、赤ちゃんを抱っこしたまま調理をしない、熱い飲み物を飲まないなど、家庭環境での危険性に注意してください。
- 抱っこ紐は、ランニング、サイクリング、水泳、スキーなど、衝撃や転倒の可能性が高い動きの激しいスポーツ活動には適していません。
- この抱っこ紐は、筋肉、骨格、背中、脚など、安全な使用を妨げる可能性がある身体的不自由のある人が使用しないでください。
- アルコールまたは薬の影響下にある場合は、抱っこ紐を使用しないでください。
- 運動中、眠気、病状などにより、バランスや運動機能が低下している場合は、抱っこ紐を絶対に使用しないでください。
- ボバエックスは車や自転車のシートの安全装置ではありません。自動車の運転中や同乗中は、絶対に抱っこ紐を着用しないでください。
- 赤ちゃんの年齢と体重に合った抱っこ紐のみを使用してください。
- 落下による危険を防止するために、お子さまが抱っこ紐にしっかりと固定されていることを確認してください。
- 足の位置など、お子様を製品に正しく装着してください。
- 未熟児、呼吸器に問題のある赤ちゃん、4ヶ月未満の赤ちゃんは、窒息の危険性が高くなります。

- お子様のお腹が下を向いていないことを確認してください。呼吸が制限され、窒息の原因となることがあります。
- 未熟児、低出生体重児、持病のあるお子さまは、本製品を使用する前に医療従事者のアドバイスを受けてください。
- ボバエックスは、対面向き前抱っことおんぶ専用に設計されています。絶対に赤ちゃんを外向きで抱っこしないでください。ボバエックスには、一度に複数の赤ちゃんを入れないでください。
- Boba Inc. および輸入総代理店株式会社スマートトレーディングは、抱っこ紐の不適切な使用による事故や破損についての責任を負いません。
- この抱っこ紐を使用しないときは、お子様の手の届かないところに保管してください。

【窒息および落下の危険性】

警告

落下の危険性

乳幼児は、広い足の開口部分から落下したり、抱っこ紐の外に出たりする恐れがあります。

- ・赤ちゃんの脚にぴったりとフィットするように、足の開口部分を調節してください。
- ・使用する前に、その都度すべてのバックルと調節部分がしっかりと固定されていることを確認してください。体を傾けたり、歩いたりするときは特に注意してください。
- ・腰を曲げずに、膝を曲げてください。
- ・この抱っこ紐は 3.2- 20kg のお子様にのみご使用ください。

警告

窒息の危険性

4ヶ月未満の乳幼児は、顔を体に強く押し付けると窒息することがあります。

- ・乳幼児を身体に密着させすぎないようにしてください。
- ・顔を動かすためのスペースを確保してください。
- ・乳幼児の顔は常に障害物から遠ざけてください。

ベビーキャリア自体は安全器具ではなく、抱っこ補助具です。
抱っこをするあなたが赤ちゃんの安全に責任を持ってあげてください。

以下のガイドラインをお読みいただき、赤ちゃんが安全に抱っこされていることを確認して下さい。



正しい位置

あごが上を向いて顔が確認できる、
口と鼻がふさがれていない



誤った位置

顔がふさがれている状態



誤った位置

低すぎる状態



誤った位置

背中が丸まって顔と
あごがくっついた状態



誤った位置

顔が着用者の体に強く
密着した状態

- 常に赤ちゃんの気道が確保され、呼吸が来ていることを確認してください。ベビーキャリアは両手が空き、いろいろなことができる便利な補助具ですが赤ちゃんのことを常に気かけ、注意を払ってください。どのベビーキャリアも赤ちゃんの気道の確保を保証することはできません。
- 赤ちゃんのあごが埋まってしまったり、頭が胸に押し付けられたりするようなことは決してしないでください。このようなポジションは赤ちゃんの呼吸を妨げます。このルールはベビーキャリアの使用の有無、チャイルドシートの使用、その他補助具などに関わらず全ての抱っこやおんぶ、装着に関して適用されます。特に新生児は自分自身で気道を確保する筋力がまだないのでこのような状況では窒息してしまいます。
- 赤ちゃんの頭や顔が布で完全に覆われてしまうことの無いようにしてください。完全に覆われていると簡単に、頻繁に赤ちゃんの様子を見ることができません。
- ジョギングやランニング、その他激しい運動など赤ちゃんが強く揺さぶられたり、上下に揺れたりするような運動は決してしないでください。このような衝撃は赤ちゃんの首、背骨や脳に損傷を与えることがあります。
- ベビーキャリアを使用しながらの車の運転や自転車の走行は決してしないでください。ベビーキャリアはチャイルドシートや自転車の幼児用シートのような防護能力はありません。

- 赤ちゃんの月齢（年齢）や体重に合わせたベビーキャリアのご使用をお願いいたします。
- 定期的にベビーキャリアの点検をしてください。生地や縫い目、バックルや調節具などの確認をお願いいたします。毎回使う前に確認いただくようお願いいたします。もし、キャリアに問題があるようであれば使用を中止してください。
- 落下の危険性があるような活動は避けてください。原則として、妊娠中には行けないと思われる活動は、ベビーキャリアに赤ちゃんを抱っこやおんぶをしながらすべきではありません。むしろ、妊娠中の方の赤ちゃんはお母さんの体などで守られていますが、ベビーキャリアは基本的に保護能力はありません。はしごを登ったり、馬に乗ったり、スケートやスキーなどは落下の危険性がとても高い活動です。また、ボーリング、セーリング、雪や氷の上など滑りやすい場所によっても危険性が高まります。
- なんらかの防護器具を使用しなければいけないような活動を赤ちゃんを抱っこやおんぶしながらするのは避けてください。ベビーキャリアは赤ちゃんの目を守ったり、落ちたり飛んできたりするもの、煙やホコリなどから守ってはくれません。

各部名称



- | | |
|---|--|
| ① シート | ⑨ ショルダーストラップ |
| ② 幼児用エクステンション <small>P10 参照</small> | ⑩ チェストストラップ <small>P10 参照</small> |
| ③ パーフェクトフィットアジャスター <small>P8 参照</small> | ⑪ 安全ゴム |
| ④ 背当てパネルアジャスター <small>P8 参照</small> | ⑫ ショルダーストラップのパッド |
| ⑤ 背当て | ⑬ チェストストラップスライダー <small>P11 参照</small> |
| ⑥ フードポケット <small>P19 参照</small> | ⑭ ストラップホルダー <small>P19 参照</small> |
| ⑦ フード <small>P19 参照</small> | ⑮ ボバポケット <small>P19 参照</small> |
| ⑧ 腰ベルト <small>P11 参照</small> | |

理想の抱っこの姿勢



- A** 赤ちゃんの顔はキスできるほど近くにあり、常に見えている
- B** 赤ちゃんの鼻が地面と平行かそれより高い位置にある
- C** 赤ちゃんの背骨、骨盤、脚がしっかり支えられている
- D** 赤ちゃんの背骨は緩やかな「J」字型のカーブを描く
- E** 赤ちゃんの脚はひざの頂点がおしりよりも高い位置にある M 字型開脚の姿勢になっている

赤ちゃんの姿勢について詳しくは
P11 をご参照ください。

抱き方

新生児の前抱き

前抱き

おんぶ



3.2kg ~ 6.8kg

6.8kg ~ 20kg

4ヶ月頃～

9kg ~ 20kg

6ヶ月頃、腰が据わってから



※シートの最大幅を越すほどに成長したときには幼児用エクステンションを使用します。(P10 参照)

装着の形状

平行

クロス



チェストストラップを
スライドアジャスターで
快適に調整できます

小柄な方や背中に手が
届かない方におすすめ

抱っこ紐のサイズ調節

赤ちゃんをボバの抱っこ紐に入れる前に、シートの幅を赤ちゃんの体型に合わせます。抱っこ紐の生地が赤ちゃんの太ももを広く支えるように、ひざからひざまでのシート幅に調整します。脚のひざから下が自然にさがって自由に動かせる姿勢になります。

シート幅の調節



背当て生地の下の部分で、両サイドを必要なだけ中央に引き寄せて面ファスナーで留めます。赤ちゃんの成長にそってシートの幅を調整して、ひざからひざまでを常に支えることができます。最大幅を超すほどに成長したときには幼児用エクステンションを使用します。

背当て高さの調節 背当てパネルアジャスター



赤ちゃんの身長に合うように調整するには、バックルの下側にあるストラップを引いたりゆるめたりします。新生児に合わせるようにパネルを低くして、成長に従って高くしていきます。



お子様の成長に合わせてシート幅、背当てパネルの高さ調節が簡単にできます。

フィット感の調節 パーフェクトフィットアジャスター



パーフェクトフィットアジャスターを調節することで

- ✓ 赤ちゃんが寄り添います
- ✓ 小柄な方にもフィットします



縮めた状態



伸ばした状態

パーフェクトなフィット感を得るために、パーフェクトフィットアジャスターを使用します。ストラップを上方向に引いて、ショルダーストラップのパッドを抱っこ紐の背当てパネルに近づけて身体にフィットするようにします。

ストラップをまとめられるゴム

ショルダーストラップ、腰ベルト、チェストストラップには、まとめるためのゴムがついています。あまったストラップをゴムでまとめます。



▶ あまったストラップを
まとめる方法



▶ Boba X 調整機能
動画はこちら

新生児の頃の調整 3.2kg ~ 6.8kg



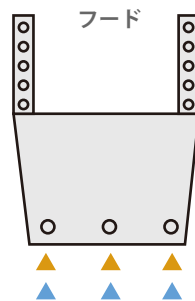
シート幅の調整

赤ちゃんの体型に応じて、腰ベルトの内側にある背当て生地
の両サイドの下部を面ファスナーで中央に近づけるようにして、
おしりよりもひざが高い位置にある M 字開脚姿勢が保たれる
シート幅に調整します。生地はひざからひざに渡ります。

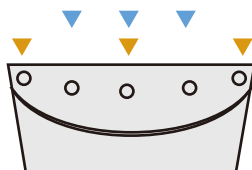


首元の調整

フードを丸めて収納することと、
生地を寄せることで首と頭を支えます。



本体フードポケット内側



▶ 首の支えに使用する箇所 (生地を寄せる)

▶ 通常の日よけとして使用する箇所



フードは、小さな赤ちゃんのための首
と頭のさらなるサポートとして機能し
ます。

- ①フードの3つのスナップボタンを、
ポケットの中の5つのボタンの両外側
と中央の3カ所に留めます。▲の箇所
- ②生地を寄せて赤ちゃんの首回りの生
地をすぼめるようにします。
- ③フードをシンプルに丸めて入れてお
くことで赤ちゃんの頭と首を支えます。

P19 日よけなどフードの機能は P19 をご参照ください

背当ての高さ調整

背当てパネルアジャスターで調整
します。
背当ての高さはフードポケットが
首の高さになるようにします。
調整方法は P8 参照



育ってきた頃の調整 6.8kg ~ 20kg / 4 ヶ月頃~



シート幅の調整

赤ちゃんの姿勢が、おしりよりもひざが高い位置にある
M 字開脚姿勢を保つように、シート幅を広げて使用します。



背当ての高さ調整

背当てパネルアジャスターで調整します。背当ての生地が、
広く背中をおおうように調整します。調整方法は P8 参照

幼児の調整 11kg ~ 20kg

お子様の成長により、シート幅が足りなくなった場合パッド付き幼児用エクステンションを取り付けて使用します。



幼児用エクステンション — シート幅延長のためのパッド —

着脱可能な幼児用のエクステンションを使って幼児用の抱っこひもにもなります。幼児用エクステンションを使用するには、面ファスナーを使ってシートを広げて最も幅が広い形にして、両サイドにジッパーを使用してエクステンションを取り付けます。さらに面ファスナーで腰ベルトにエクステンションを取り付けます。



エクステンション取付方



①ジッパーでエクステンションを取り付けます。正面から見るとマジックテープは裏側に来ます。



②エクステンションがウエストベルトの内側にくるようにします。



③エクステンションをストラップの内側に折り返しマジックテープを張り付けて完成です。



▶ 幼児用エクステンション
取付け方法の動画はこちら

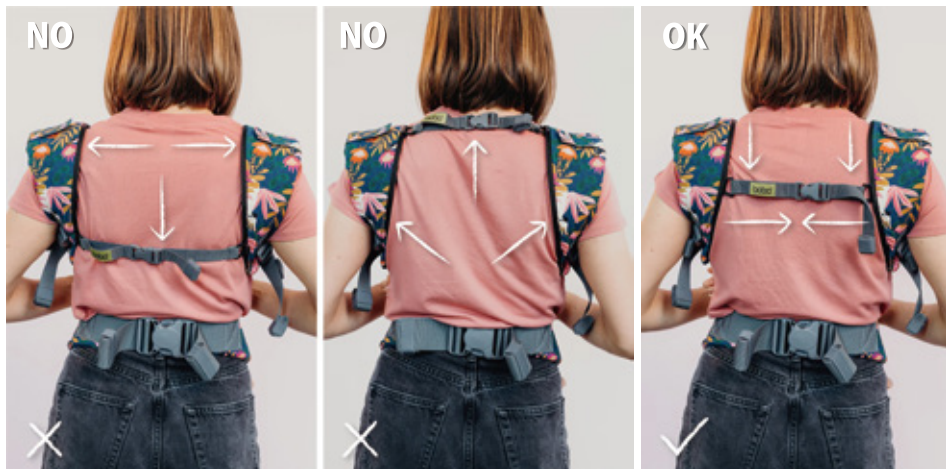
腰ベルトとチェストストラップについて

赤ちゃんを素手で抱っこしているほどの高さや近さに保つことができるように、腰ベルトの高さを決めて留め、十分に締めます。また、ショルダーストラップが十分にぴったり合っているとたがなります。このようにして最
いが快適に適な重量配分が実現します。

ゆるく装着してしまうと腰ベルトが前下がりになり、赤ちゃんの姿勢が不自然になり、重心もまとまらず、着用者の腰と肩にも負担がかかります。

チェストストラップの位置は、スライダーを使用して動かして肩甲骨の上あたりに調整します。

広い面で重量分散し、抱っこが安定します。



赤ちゃんの姿勢

抱っこ紐のシートは赤ちゃんのおしりと太ももをひざの裏まで支えなければなりません。



赤ちゃんのひざがおしりより高い位置にきます。



M字開脚とJ字の背骨に整えるために。

抱っこ紐に赤ちゃんが入ったら、やさしく赤ちゃんのふくらはぎをすくい上げて骨盤を整えてひざをおしり以上の高さにします。背骨は自然で人間工学的な緩やかな丸い姿勢になります。赤ちゃんを抱っこして背中が痛いときには注意してください。もしもそうなるのであれば、低すぎる位置で抱っこしているか、きつすぎるか、生地がねじれている可能性があります。



より詳しい情報は

<https://boba.jp/pelvictuck/>

▶ 骨盤タックについて

P8
参照

パーフェクトフィットアジャスターを使って、ショルダーストラップを縮めてパッドを抱っこ紐の背当てパネルに近づけることができます。これによりはるかに優れたサポートがうまれます。

前抱き（新生児の抱っこ）
3.2kg-6.8kg

赤ちゃんを抱っこ紐に入れる前に、シートの幅が赤ちゃんの体型と合っているかを確認してください。
シートは赤ちゃんのひざからひざに渡り、おしりと脚を支えていなければなりません。
成長にそって、面ファスナーでとめている生地を広げてください。

1



腰のバックルを背中留め、ベルトの長さを調整します。この時には抱っこひもの背当て部分は身体の前面で垂れ下がります。

2



赤ちゃんをあなたの胸の位置に抱きあげ、赤ちゃんの足を自然な姿勢で広げます。

3



赤ちゃんをしっかりと支えながら、抱っこひもの背当て部分が赤ちゃんの背中を覆うようにします。



▶ 新生児抱っこの仕方
動画はこちら

4



左手で赤ちゃんを支えながら、右のショルダーストラップをあなたの肩にかけます。

5



赤ちゃんを支える手をかえて、今度は左のショルダーストラップを肩にかけます。

6



両手を首の後ろに持っていき、チェストストラップを締めます。安全のために適度なきつさに調整します。

7



調整ストラップを引っばってショルダーストラップをきつくします。必要に応じてパーフェクトフィットアジャスター（P10 参照）を使って、パッドのあるショルダーストラップを抱っこ紐本体に近づけてフィットさせます。

8



赤ちゃんの体型に応じて、調整バックルを使って背当てパネルの高さをさらに低く引き締めたり、高くゆるめたりします。

赤ちゃんを抱っこ紐に入れる前に、シートの幅が赤ちゃんの体型と合っているかを確認してください。
シートは赤ちゃんのひざからひざに渡り、おしりと脚を支えていなければなりません。
完全に広げたシートの幅を超えた幼児のためには、パッド付きの幼児用エクステンションを取り付けることができます。



腰のバックルを背中で留め、ベルトの長さを調整します。この時には抱っこひもの背当て部分は身体の前面で垂れ下がります。



赤ちゃんを胸の位置に抱きあげて脚を広げます。(腰ベルトの上の高さの位置でまたがるようにします。)



赤ちゃんをしっかり支えながら、抱っこひもの背当て部分が赤ちゃんの背中を覆うようにします。



▶ Boba X 抱っこの仕方
動画はこちら

4



右手で赤ちゃんを支えながら、左のショルダーストラップをあなたの肩にかけます。

5



赤ちゃんを支える手を替えて、今度は右のショルダーストラップを肩にかけます。

6



両手を首の後ろに持っていき、チェストストラップを締めます。安全のために適度なきつさに調整します。
注：チェストストラップは身体にしっかりとフィットするように、高さも上や下にスライドさせて調整します。

7



必要に応じて、調整バックルを使ってさらに背当てパネルの高さを引き上げたり解放してゆるめたりします。
必要に応じて、調整ストラップを引き下げてショルダーストラップをきつくします。さらにパーフェクトフィットアジャスターバックルを使用してショルダーベルトのパッドを背当ての生地近づけてストラップを引き締めることができます。



おんぶ 9kg ~ 20kg
6ヶ月頃、腰が据わってから

赤ちゃんをボバキャリアに入れる前に、シートの幅が赤ちゃんの体型と合っているかを確認してください。
シートは赤ちゃんのひざからひざに渡し、おしりと脚を支えていなければなりません。
完全に広げたシートの幅を超えた幼児のためには、パッド付きの幼児用エクステンションを取り付けることができます。

1



腰ベルトを前で留めます。左のストラップを肩にかけます。

2



右側の腰にお子さまをしっかりと固定させ、
左手を抱っこひもと体の間に入れます。
お子さまの左足をつかみ抱っこひもの中に
通します。

3



同時に前かがみになりお子さまの体重を
あなたの背中に移動させてください。



▶ Boba X おんぶの仕方
動画はこちら

4



前かがみの体勢のまま、左手でお子さまを支え、右手で肩ストラップをかけます。

5



ストラップを調整し、背中を起こして立ちます。

6



チェストストラップを留めて固定します。チェストストラップは脇の下と同じ高さにします。

7



必要に応じて、調整ストラップを引っばって下げて肩のストラップをきつく調整してください。



前抱き

クロスストラップのバリエーション

赤ちゃんをボバキャリアに入れる前にシートの幅が赤ちゃんの体型と合っているかを確認してください。シートは赤ちゃんのひざからひざに渡り、おしりと脚を支えていなければなりません。完全に広げたシートの幅を超えた幼児のためには、パッド付きの幼児用エクステンションを取り付けることができます。

- ・ストラップを交差させる前に、ストラップの長さを伸ばす必要があります！
- ・前抱き (P14) の手順①～⑤を行います。

1



左手で赤ちゃんを支えながら、背中中の（反対側の）左肩のストラップをつかみ、背中から前に持ってきます。ストラップを安全ゴム（P6 ⑪）の輪っかの下にすべり込ませ、背当て生地の右側のバックルに差し込みます。調整するストラップを引っぱり下げて肩ストラップを締めます。

2



次に右手で赤ちゃんを支えながら、背中中の（反対側の）右肩のストラップをつかみ、前に持ってきます。ストラップを安全ゴム（P6 ⑪）の輪っかの下にすべり込ませ、背当て生地左側のバックルに差し込みます。調整するストラップを引っぱり下げて肩ストラップを締めます。

3



必要に応じて、調整ストラップを引っぱって下げて肩のストラップをきつく調整してください。



▶ クロスストラップでの装着方法
動画はこちら

ボバエックスは赤ちゃんと一緒に成長するように形を変え、多彩な機能で着用者の身体にぴったりと合うように開発されています。抱っこ紐を知ることが、最上のカスタムフィットと快適な使用感の調整の助けになります。

Boba X の機能

授乳のためのバックル

ボバエックスは、外出先で授乳できるように、独自のクイックリリース授乳用バックルをそなえています。抱っこ紐の片側または両側でバックルを親指で外側に押しゆるめるだけで、赤ちゃんが快適に授乳できる空間が広がります。



▶ 授乳の仕方動画

チェストストラップスライダー

このユニークな機能はパーフェクトなフィット感を実現します。スライダーを使って、着用者に合わせたチェストストラップの高さに設定することができるためです。上もしくは下に少しずつ動かすと大きな違いが生まれます。

ストラップホルダー



ストラップホルダーで、肩からバッグや荷物が滑り落ちることを防ぎます。ストラップホルダーを使ってキーを抱っこひもにつないだり、赤ちゃんの好きなおもちゃを持って出かけたりすることができます。

ボバポケット



ボバエックスは、携帯電話、鍵、カミカミするおもちゃ、おかしなどを入れるための3つ（フード部分、腰ベルト横からと上から）のポケットを用意しています。

ボバフード



フードは、小さな赤ちゃんのための首と頭のさらなるサポートとして機能します。フードの3つのスナップボタンを、ポケットの中の5つのボタンの両外側と中央の3カ所に留めて、生地を寄せて赤ちゃんの首回りの生地をすぼめるようにします。フードをシンプルに丸めて入れておくことで赤ちゃんの頭と首を支えます。（P9 参照）

赤ちゃんが眠っているときには抱っこ紐のポケットからフードを取り出し、片方のフードのストラップをつかんでご自身の頭の上に向かってまっすぐに伸ばします。そのまま同じ側のショルダーストラップのスナップに留めます。もう一方も同じようにしたら完成です。

注意

赤ちゃんの頭が抱っこをする人の体にきつく押し付けられないように、フードにいくらかのたるみを残してください。フードが赤ちゃんの鼻と口を覆っていないことを確認してください。赤ちゃんの鼻は、うつむきすぎずに常に床と少なくとも平行でなければなりません。赤ちゃんが眠っているときには、さらに鼻が上を向かなければなりません。

ボバフードのヒント



フードは抱っこやおんぶのときに、直射日光や風から保護するのに最適です。フードは、下の部分にある3つのスナップを外し、ショルダーストラップからスナップを外すことで簡単に抱っこ紐から取り外せます。フードをくるくると丸めて、ストラップが外側に出るように収納すると、おんぶのときにフードに簡単に手が届くようになります。フードは、授乳の際のカバーとしても使用できます。フードが目立たずに授乳できます。赤ちゃんの様子を確認しやすくするために、フードの片側はショルダーストラップから外してください。

boba® 保証書

品名	ボバエックス		保証期間	1 年間
お買い上げ日	年 月 日			
お客様	ご住所			
	ご氏名			
販売店				

保証について

この度はボバ製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この商品は保証付きです。保証はご購入後1年間となっております。
お買い上げ日がわかるレシートや明細書や運送会社の送り状などを保管しておいてください。

生物賠償責任保険について

当社は本製品を安心してお使い頂けるように、品質については細心の配慮を致しております。
この取り扱い説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにも関わらず、
製品の欠陥により、お客様の身体に損害をおかけした場合は、その損害を補填するために、
保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合はただちに
当社までご連絡ください。
＜ご注意＞この制度は、傷害などの身体的な損害についてのみ補填するもので、製品の品質
について保証するものではありません。

保証書

製品が取り扱い説明書に示している範囲において、欠陥製品の場合はご購入より12ヶ月間保証いたします。抱っこひもをご使用になる前に本説明書をよく読んでください。また説明書は今後の参考にするため大切に保管してください。

＜初期不良について＞

- 商品到着後、5日以内で未使用の場合は初期不良とさせていただきます。
・初期不良対応期間はご購入日より15日以内にご連絡があった場合対応させていただきます。
・不良により新品との交換はご購入頂いた状態にして頂き、付属品等がすべて揃っていることが必要となります。

保証規定

- ・保証期間はご購入日より1年間です。
・修理の際は必ず保証書をご提示ください。ご提示の無い場合はどんな場合でも有料となります。

＜次の場合は保証対象外となり、保証期間でも有料となります。＞

- ・使用上の誤り、または乱用による損傷
- ・ご使用による布部分の汚れや破れ、色落ち及び色移り、自然摩耗、自然消耗。
- ・天災、火災による故障及び損傷。
- ・不当な修理、改造、誤ったお手入れ方法などによる損傷。
- ・製品のオークション、転売、リサイクルショップ等での購入品は修理、交換の対象外となります。購入元への返品を願います。
 - ・保証対象外の修理品の運賃などの費用はお客様にてご負担願います。
 - ・保証書は再発行致しません。大切に保管してください。
- ・この保証は最初の購入者であるお客様ご本人にのみ適用され、お客様が製品を転売された第3者には適用されません。
レシート、納品書での購入確認ができない場合又は正規ルートからの購入品以外は初期不良、製品の不具合に関わらず修理、交換をお断りさせていただく場合がございます。
※パッケージ、説明書に「お問合せ先：(株) スマートトレーディング」とありますが上記購入者には適用外となります。
- ・保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ・レシートや明細書や送り状、もしくは販売店での記入でのお買い上げ日を確認できることが必要です。

総輸入代理店・販売元 **株式会社スマートトレーディング**

〒811-3219 福岡県福津市西福岡 2-8-24 mail: web@smart-trading.co.jp
受付時間 10:00～12:00、13:30～16:00 (土日祝祭日は除く)